

単元指導計画 1

科目	英語Ⅱ					
使用教科書	○○○○○○ English II					
単元名	Lesson 2 Take it easy!					
単元の目標	<p>* 「話すこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)</p> <p>* 伝えたい内容、場面、相手、目的などに応じて語句や表現を選択し、適切に話すことができる。(表現の能力)</p> <p>* 書かれた内容について正しく読み取ることができる。(理解の能力)</p> <p>* ねらいとなる文法事項について理解している。(言語についての知識・理解)</p>					
単元の 評価規準	内容のまとめ					
		関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解	
	内容の まとめ の 評価 規準	読むこと の 評価 規準	「読むこと」の言語活動に積極的、主体的に取り組んでいる。 さまざまな工夫をすることで効果的なコミュニケーションを続けようとしている。		幅広い話題についての英語を読んで、情報や考えなど書き手の伝えようを正確に理解することができる。 幅広い話題についての英語を場面や目的に応じて適切に読み取ることができる。	幅広い話題について、「読むこと」の学習で取り扱われた言語や言語の運用についての知識を身に付けている。 幅広い話題についての英語の学習で取り扱われた文化について理解している。
		話すこと の 評価 規準	「話すこと」の言語活動に積極的、主体的に取り組んでいる。 さまざまな工夫をすることで効果的なコミュニケーションを続けようとしている。	幅広い話題について英語で情報や考えなどを正しく話すことができる。 幅広い話題について、場面や目的に応じて、英語で適切に話すことができる。		幅広い話題について、「話すこと」の学習で取り扱われた言語や言語の運用についての知識を身に付けている。 幅広い話題についての英語の学習で取り扱われた文化について理解している。
単元における 評価規準	(言語活動への取組) 「話すこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。	(適切な発話) 伝えたい内容、場面、相手、目的などに応じて語句や表現を選択し、適切に話すことができる。	(正確な読み取り) 書かれた内容について正しく読み取ることができる。	ねらいとなる文法事項について理解している。		
学習活動 における 具体的 評価 規準	(言語活動への取組) ① Reproduction において、自分の言葉で、相手に読みとった内容を積極的に伝えようとして話している。 ② Q & A において、間違えることを恐れず、相手に自分の考えを伝えようとしている。	(適切な発話) ① 本文の内容に関する Q & A において、既習の文法項目を活用して自分の考えを伝えることができる。 ② Reproduction によりテキストの内容をわかりやすく聞き手に説明することができる。	(正確な読み取り) ① フレーズリーディングによって正確に内容を把握することができる。	① 形式目的語の用法、複合関係代名詞などについて理解している。		

時間	学習目標	学習活動	学習活動における 具体的評価規準				評価方法等	備考
			関心	表現	理解	知識		
1	テキスト概要理解	<ul style="list-style-type: none"> * 単元全体の導入 ・ warm-up (P.17) warm-up の質問内容を確認し、それをきっかけに Stress とその原因について考える。 ・ Warm-up の項目と Activity (P.26, P.27) の項目とリンクさせ、ストレスに関して自己の現状と、その解消法について分析する。 ・ 本文への導入として、ストレスについての簡単な Q&A に答える。 						warm-up のアンケートを活用してストレスの存在に気付かせ、本文内容の背景的情報を与える。
2	前半2セクションの概要、文法項目理解	セクション1 セクション2 (第1ラウンド) <ul style="list-style-type: none"> ・ 新出文型・語句の確認 ・ フレーズリーディングによる内容の確認 ・ 本文の概要確認 内容についての簡単な Q & A に英語で答える。(導入) ・ 音読 (Reproduction 準備) 			①		活動の観察	複雑な文についてはチャンクごとに区切って意味のまとまりを確認させる。 目的を明確にした音読
3	後半2セクションの概要、文法項目理解	セクション3 セクション4 (第1ラウンド) <ul style="list-style-type: none"> ・ 新出文型・語句の確認 ・ フレーズリーディングによる内容の確認 ・ 本文の概要確認 内容についての簡単な Q & A に英語で答える。(導入) ・ 音読 (Reproduction 準備) 			①		活動の観察	複雑な文についてはチャンクごとに区切って意味のまとまりを確認させる。 目的を明確にした音読
4	本文のリプロダクション、及び英文を見ることなく教科書の内容に関するQ&Aに適切に対応することができるようにする。	セクション1 セクション2 (第2ラウンド) <ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭での課題として課してある本文のリプロダクション ・ 教科書を閉じたままで行う英語による本文に関するQ&A (基礎) ・ テキストの内容についてのやや発展的なQ&Aに答える。(発展) 	①	②			活動の観察	Reproduction 個人→ペア →机列ごと 英語による思考を促すため、活字を見ないでQ&Aを実施する。 発展段階では英文の要約演習に近づけたQ&Aとして実施
5	本文のリプロダクション、及び英文を見ることなく教科書の内容に関するQ&Aに適切に対応することができるようにする。	セクション3 セクション4 (第2ラウンド) <ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭での課題として課してある本文のリプロダクション ・ 教科書を閉じたままで行う英語による本文に関するQ&A (基礎) ・ テキストの内容についてのやや発展的なQ&Aに答える。(発展) 	①	②			活動の観察	Reproduction 個人→ペア →机列ごと 英語による思考を促すため、活字を見ないでQ&Aを実施する。 発展段階では英文の要約演習に近づけたQ&Aとして実施
6	仮目的語を用いたSVOCの用法、複合関係副詞等の新出文型を理解させる。	文法のまとめ <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書P23のGrammar & Expressionsを用いた演習を行う。 ・ 補充問題により文法事項の強化 				①	ノート確認	問題演習を通して文法事項の確認と定着を図る。
7	新出文型の定着 表現活動	練習問題とまとめ <ul style="list-style-type: none"> ・ 練習問題等を用いた演習 (p.24, 25) ・ 補助プリントを用いた作文演習 				①	補助プリント確認	既習事項を別の場面の中で適切に活用することができることを目指す作文演習